

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 27 日

評価対象事業		評価者	こどもみらい課担当課長 廣川 正	
こども一06 子ども会館・子どもの家整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	こどもみらい課
総合計画上の位置付け		分野	子育て	施策の方針
				子育て支援施設の整備

1 事業の目的

対象	市内に居住する乳幼児・小中学生等
意図	子ども会館の整備を行い、遊びを通して相互の交流が図られ社会性が身につけられるよう充実を図るとともに、子どもの家の整備を行い、増加する学童保育の需要に対応するため。
効果	心身ともに健やかな成長を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

子ども会館・子どもの家の施設整備を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数	22,968人		25,772人		22,748人		
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	1,242	27,534	当初予算(千円)	39,098		
	国県支出金			国県支出金			
	地方債			地方債	17,200		
	その他			その他			
	一般財源	1,242	27,534	一般財源	21,898		
事業運営	人員配置数	0.5	1.1	人員配置数	1.2		
	人件費(千円)	4,021	9,055	人件費(千円)	10,106		
	総事業費(千円)	5,263	36,589	総事業費(千円)	49,204		
市民1人当りの経費(円)	30	206	市民1人当りの経費(円)	278			
対象者1人当りの経費(円)	229	1,420	対象者1人当りの経費(円)	2,163			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	4. 市民生活に寄与するが、担い手として、国・県・民間等での実施も可能
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				

予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	にしかまくら子どもの家およびいわせ子どもの家の移設が本格実施と大船第二子ども会館・子どもの家既存建物の解体工事が行われることから、平成28年度は予算規模が拡大するが、整備終了後は予算規模が縮小される見込みである。
----------	---	--------------------	--

総評(評価に対する考え方、根拠等)	にしかまくら子どもの家およびいわせ子どもの家は、現在学校敷地内への移設を計画しているため、教育委員会等の関連機関とより緊密な連携を図りながら、事業を推進していく。
-------------------	---

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	腰越子ども会館・子どもの家の建替えによる道路後退工事に伴う電柱の移設						
課題解決のために行った平成27年度の取組	課題となっていた道路後退工事に伴う電柱の移設が、電力会社等関係事業者と協議のうえ完了したことにより、腰越子ども会館・子どもの家の建替え工事は完了した。						<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	にしかまくら子どもの家およびいわせ子どもの家の学校敷地内への移設に係る学校施設への給排水設備等の敷設状況等を考慮した具体的な建設敷地の決定への課題の整理。						

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	子どもの家のニーズ量を確保する。					単位	人	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
平成27年3月に策定した「子ども・子育て支援事業計画」では児童保育(子どもの家)のニーズ量の見込みに対して、平成31年度まで確保することを目標としているため。	目標値	—	1,691	1,673	1,686	1,666	1,666			
	実績値	1,355	1,457							
	達成率		86.2%							
指標の内容	放課後子ども総合プランの実施					単位	箇所	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
平成27年3月に策定した「子ども・子育て支援事業計画」に放課後子ども総合プランの実施を位置づけているため。	目標値			1	1	1	1			
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---